

## 信州マルス蒸留所、ブレンドッドモルトウイスキー 「マルス <sup>こすも</sup>モルテージ越百 モルトセレクション」 7月上旬より新発売

本坊酒造株式会社(本社:鹿児島市、社長:本坊和人)は、このたび信州マルス蒸留所より、ブレンドッドモルトウイスキーとして「マルス モルテージ越百 モルトセレクション」を新発売致します。

弊社は、1949年、鹿児島にてウイスキー製造免許を取得以降、1960年、国産ウイスキー創生の一翼を担った岩井喜一郎氏の設計・指導のもと、山梨工場(現、山梨マルスワイナリー)で、ウイスキー蒸留設備を竣工、モルトの蒸留と貯蔵を行い、「マルスウイスキー」のブランド名で、数々のウイスキーを生み出してきました。1985年には「日本の風土を活かした本物のウイスキー造り」を目指し、更なる理想の地を求め、日本アルプス山系・駒ヶ岳の麓にある長野県上伊那郡宮田村に、信州マルス蒸留所を竣工(蒸留釜など設備を移設)、ウイスキー需要低迷期にモルト原酒の蒸留を休止していましたが、2011年に蒸留を再開し新たなモルト原酒を育んでいます。

日本アルプス山系、駒ヶ岳の麓から湧き出る清らかな水、豊かな自然の息づく標高 798m に、信州マルス蒸留所は静寂の中たたくんでいます。「マルス モルテージ越百 モルトセレクション」は、マルスウイスキーのブレンド技術により、タイプの異なる複数のモルト原酒をヴァッティングすることで、複雑さと奥行きを表現したモルトウイスキーです。ハチミツやキャラメルを連想させるふくよかな甘い香りの中に、ほのかなスモーキーフレーバーと熟した果実の香りが広がり、口当たりは丸く柔らか、優しい余韻が特徴です。

商品名の「越百」は、中央アルプスに連なる山の一つである「越百山」から名付けました。宇宙を連想させる越百(コスモ)という呼び名から、中央アルプス山麓にある信州マルス蒸留所から見上げる夜空をイメージしたラベルデザインとしております。

※ウイスキーボトルについて

ボトル上部と下部にデザインされている2つの曲線は、上部は中央アルプスの稜線、下部は南アルプスの稜線を克明に描いたものです。蒸留所を取り囲む荘厳な日本アルプス山系を表現しています。



銘柄	マルス モルテージ越百 モルトセレクション
酒別	ウイスキー
タイプ	ブレンドッドモルト
原材料	モルト
度数	43%
容量	700ml(専用カートン入)
入数	1ケース6本入
参考小売価格(税込)	4,536円
発売期日	7月1日(水)より出荷開始
備考	～

・飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与える恐れがありますので、気を付けましょう。

【本件に関するお問い合わせ先】

本坊酒造株式会社 経営企画本部  
〒891-0122 鹿児島市南栄3丁目27番地  
(TEL) 099-822-7003 (FAX) 099-210-1215